リハビリ

腱板断裂手術を受けられる

様の入院計画書(患者ID:

)

年 月 日

岡山赤十字病院 病棟( ) 整形外科 主治医 受け持ち看護師 患者様署名(代理人署名) 月/日 経過 (病日) 手術当日(手術前) 手術当日(手術後) 手術後2日目 手術後3~7日目 手術後8~14日目 手術後15~18日目 入院当日(手術前日) 手術後1日目 達成目標 〇手術前の処置が行える。 〇出血がなく痛みのコントロールができる。 ○可動制限を理解することができる。 ・入院時オリエンテーションを行います。 健康な腕はなるべく動かしましょう。 痛みがある場合は痛み止めを使用しますので 14日目前後で転院 我慢せずにお知らせください。 または退院の確認をさせ 神経麻痺症状(しびれ、 ・神経麻痺症状(しびれ、手指が動かしにくい)が 退院が可能です。 入れ歯は、 ていただきます。 手指が動かしにくい)が 出たらお知らせください。 リハビリを続けて行い はめたままにして 手術後は装具を装着し 出たらお知らせくださ 説明・指導 ・ 手術承諾書と麻酔承諾書に署名し提出して下さ ・主治医または作業療法士 ください。 ましょう。 転院になる場合、 ます。 金属類は、外して より説明があります。 転院先の病院へ紹介 手術前オリエンテーションを行います。 ください。 状を準備します。 リハビリ開始します。 手術後リハビリ用の靴、靴下を準備して下さい。 シャワー浴について説明 装具の準備をします。 を行います。 ・入院日以降、医療相談室で退院後のことを 相談して頂くことができます。 ガーゼ交換を適宜行い 医師がカーゼ交換を ます。 処置 おこないます。 採血を行います。 ・内服中の薬をお預かりします。 • 手術前に点滴を 朝と夕に点滴を 朝と夕に点滴を行いま 薬・注射 点滴があります。 薬によっては服用を中止します。 行います。 行います。 水分、食事開始時間は看 食事 ・絶食時間をお知らせします。 絶飲食となります。 護師がお知らせします。 装具装着しベッド上で過ご 制限なし します。 ・装具装着し、歩行可能で 安静 背もたれを痛みに応じて起 す。 こす事が可能です。 医師の許可により 清潔 シャワー浴 適宜身体ふきを行います シャワー浴が可能に なります。 手術室でおしっこの管が 入ります ・排便時はオムツまたは 排泄 おしっこの管を抜きます 差し込み便器を使用しま ・移乗動作訓練、歩行訓練 ・リハビリ室で作業療法、

を行います。

関節可動域運動(他動)を

開始します。

• リハビリ継続

上記入院計画書はあくまで入院中の目安です。状態によっては多少変更がありうることをご了承ください。 特別な栄養管理の必要性の 有 ・無 (どちらかに〇) 総合的機能評価 全介助 一部介助 自立 岡山赤十字病院 開始年月日 H29.1. 改正年月H30.5. R2.9.R3.9.

• リハビリの継続

• リハビリの継続